# 東北地方

名前

問1　東北地方最大の人口を抱え、東北新幹線の拠点として、秋田新幹線や山形新幹線などが結ばれている交通の要所となる都市を答えなさい。
（2015年 大分県公立入試 類似）

1. 仙台市
2. 福島市
3. 青森市
4. 盛岡市

問2　山形県の日本海側に位置する庄内平野が、日本屈指の米どころとして発展した背景には、この地域特有の地形や水資源の条件があります。その背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2025年 沖縄県公立入試 類似）

1. 夏の間も冷涼な偏東風（やませ）が吹くことで、稲の病害虫の発生が抑えられるため
2. 最上川の急流を利用した水力発電により、農業用機械の電力を安価に確保できたため
3. 最上川がもたらす肥沃な土壌と、奥羽山脈などからの豊かな雪解け水が供給されるため
4. 年間を通じて雨が極めて少なく、乾燥した気候が稲の成長に適しているため

問3　本州の最北端に位置する青森県と、北海道との間を隔てている海峡は、日本海と太平洋を結ぶ重要な水域となっています。この海峡の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2024年 福島県公立入試 類似）

1. 津軽海峡
2. 関門海峡
3. 対馬海峡
4. 宗谷海峡

問4　東北地方の太平洋側では、初夏にオホーツク海高気圧から冷たく湿った風が吹き込み、気温が上がらずに稲の生育が妨げられることがあります。この風の名称として正しいものはどれですか。（2026年 三重県公立入試 類似）

1. やませ
2. からっ風
3. 季節風（冬）
4. フェーン現象

問5　日本の各県の農業生産額を比較した資料において、ある県（ア）は米の生産が中心であるのに対し、別の県（イ）では米が216億円、野菜が366億円、畜産が454億円という生産額を示していました。この県（イ）と比較した際の、秋田県の農業生産の特徴として正しい説明を選びなさい。
（2019年 秋田県公立入試 類似）

1. 県（イ）のような畜産中心の構造とは異なり、秋田県では米の生産額が農業生産の大部分を占めている。
2. 県（イ）は果実の生産が全くないが、秋田県はりんごを中心とした果実の生産額が畜産の生産額を常に上回っている。
3. 県（イ）と同様に、秋田県においても畜産が最大の生産額を誇り、次いで野菜、米の順に生産額が多くなっている。
4. 県（イ）のような多様な品目の生産は行わず、秋田県では100%すべての農地で米のみを栽培している。

問6　青森県のりんご栽培において、長期間にわたって鮮度を保ち、収穫時期以外の時期にも安定して出荷できるようにするための工夫として、最も適切な説明を選びなさい。（2018年 富山県公立入試 類似）

1. 収穫後の傷みを防ぐため、水分をすべて飛ばした乾燥果実（ドライフルーツ）の状態でのみ全国へ出荷する。
2. 夏の冷たく湿った風である「やませ」による被害を防ぐため、すべての果樹園を巨大な温室で覆って栽培する。
3. 収穫時期をずらすために、標高の高い山地から低地まで、あらゆる高度の土地で一斉に同じ品種を栽培する。
4. 酸素や二酸化炭素の濃度、温度を調節する「CA貯蔵」という技術を用いて、果実の呼吸を抑えて保存する。

問7　東北地方の交通網と産業の関連について述べた次の文の空欄に、地理的な位置関係を踏まえてあてはまる県の組み合わせを選びなさい。「東北新幹線や東北自動車道の整備により、沿線にはIC（集積回路）などの工場が多く進出した。東京方面から進むと、新幹線は関東地方の（ ① ）を通り、東北地方の南の玄関口である（ ② ）へと入っていく。」（2017年 岡山県公立入試 類似）

1. ①群馬県 ②福島県
2. ①栃木県 ②宮城県
3. ①埼玉県 ②山形県
4. ①栃木県 ②福島県

問8　山形県の酒田市には、明治時代に建設された「山居倉庫」などの米の貯蔵庫が今も保存されています。このような施設が最上川の河口付近に作られ、現在まで景観として残されている理由や背景として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 東京都公立入試 類似）

1. 庄内平野が海に面しており、冬の季節風による塩害から収穫したばかりの米を一時的に避難させるための防風施設が必要だったため。
2. 最上川の急流を利用した水力発電によって得られた電力を使い、米を精米してすぐに輸出するための臨海工業地帯を形成するため。
3. 最上川の水源である西吾妻山からの豊富な雪解け水を利用し、米の代わりに酒造りを行うための醸造施設として活用するため。
4. 庄内平野で収穫された銘柄米を、北前船などの海運を利用して運ぶまでの間、品質を維持しながら大量に保管する必要があったため。

問9　日本列島の西側に位置する日本海において、南の低緯度側から北へ向かって秋田県沖などを流れる暖流の名称として正しいものを選択肢から選びなさい。（2022年 香川県公立入試 類似）

1. 日本海流（黒潮）
2. 千島海流（親潮）
3. リマン海流
4. 対馬海流

問10　岩手県盛岡市などの統計において、1993年や2003年には7月・8月の平均気温が摂氏20度を下回るほど低くなり、これに伴って米の収穫量が平年の半分以下まで激減したことが記録されています。このような深刻な冷害を引き起こした気象現象の説明として、最も適切なものを選びなさい。（2018年 徳島県公立入試 類似）

1. 夏に南方の海洋から吹き込む、高温で湿った南東の季節風の影響
2. 夏に山を越えて吹き下ろす、高温で乾燥した風の影響
3. 夏にオホーツク海側から吹き込む、冷たく湿った北東の風の影響
4. 冬に日本海側から山を越えて太平洋側に吹く、乾燥した北西の風の影響

問11　北海道、青森県、長野県、静岡県の4道県の諸指標を比較した際、人口が約132万人で、就業者数における第1次産業の割合が13.2%と高く、漁業生産量が17万トンを超える実績を持つ県はどこですか。（2017年 埼玉県公立入試 類似）

1. 青森県
2. 北海道
3. 長野県
4. 静岡県

問12　日本の農業に関する統計において、東北地方が全国の産出額の24.1%を占め、産出額上位10府県の多くが東北地方や北陸地方の日本海側に集中している農作物はどれですか。（2018年 福岡県公立入試 類似）

1. 果実
2. 野菜
3. 畜産
4. 米

問13　東北地方の自然環境と産業の関係について述べた次の文のうち、山形県を流れる最上川の特徴と関連する産業の組み合わせとして、最も適切なものを選択してください。（2023年 徳島県公立入試 類似）

1. 山形県内を流れるこの河川は、下流に広大な庄内平野を形成しており、そこでは稲作が盛んに行われている。
2. 福島県から宮城県へと流れるこの河川は、その流域にリアス海岸を形成しており、そこでは養殖業が盛んである。
3. 山形県から秋田県へと流れるこの河川は、河口付近に八郎潟を形成しており、そこでは大規模な畑作が行われている。
4. 岩手県から宮城県へと流れるこの河川は、下流に仙台平野を形成しており、そこでは施設園芸農業が盛んである。

# 答え合わせ・解説

| | | |
|---|---|---|
| 問1 | 答え 1<br>仙台市 | 東北地方唯一の政令指定都市であり、行政や経済の機能が集中する地方中枢都市としての役割を担っています。広域的な交通網の結節点となっており、東北地方の各都市だけでなく、東京などの関東地方とも密接に結びついています。 |
| 問2 | 答え 3<br>最上川がもたらす肥沃な土壌と、奥羽山脈などからの豊かな雪解け水が供給されるため | 庄内平野は、最上川の下流に広がる沖積平野です。米作りには大量の水が必要ですが、この地域では冬の間に山に降り積もった雪が春に溶け出し、最上川などを通じて平野に潤いをもたらします。この「雪解け水」と、川が運んできた栄養豊富な土壌という自然の恩恵に加え、大規模な灌漑施設の整備といった人の努力が組み合わさり、一大稲作地帯となりました。なお、「やませ」は東北地方の太平洋側に冷害をもたらす要因であるため、日本海側の庄内平野には当てはまりません。 |
| 問3 | 答え 1<br>津軽海峡 | 青森県と北海道の間に位置し、日本海側と太平洋側の海域を繋ぐ役割を果たしています。北海道と本州を隔てる境界であるとともに、その地下には両地域を鉄道で結ぶ青函トンネルが建設されており、日本の交通網における重要な拠点となっています。 |
| 問4 | 答え 1<br>やませ | オホーツク海高気圧から吹き出す冷たく湿った北東の風を「やませ」と呼びます。この風が初夏に東北地方の太平洋側に吹き込むと、曇天が続いて日照時間が不足し、気温が上がらないために、稲作に深刻な影響を与える冷害が発生します。 |
| 問5 | 答え 1<br>県（イ）のような畜産中心の構造とは異なり、秋田県では米の生産額が農業生産の大部分を占めている。 | 資料にある県（イ）のデータは、米よりも畜産や野菜の生産額が多いことから、鹿児島県などの畜産が盛んな県の特徴を示しています。これに対し、秋田県は「米」の生産額が突出して多いという統計的特徴を持っており、これを比較して理解することが重要です。秋田県でも野菜や畜産は行われていますが、主役はあくまで米です。 |
| 問6 | 答え 4<br>酸素や二酸化炭素の濃度、温度を調節する「CA貯蔵」という技術を用いて、果実の呼吸を抑えて保存する。 | 青森県では、収穫したりんごを新鮮な状態で保存するために「CA貯蔵（Controlled Atmosphere Storage）」などの高度な貯蔵技術が導入されています。これは、貯蔵庫内の気体成分を調整することでりんごの「呼吸」を抑制し、鮮度の低下を遅らせる仕組みです。これにより、秋に収穫したものを翌年の夏まで計画的に出荷することが可能になり、高い農業産出額を維持する要因の一つとなっています。 |
| 問7 | 答え 4<br>①栃木県 ②福島県 | 東北新幹線は関東地方の北部に位置する栃木県を通過し、県境を越えて東北地方で最も南に位置する福島県へと繋がります。この高速交通網の整備によって、小型で軽量かつ付加価値の高いIC（集積回路）などを製造する工場が、高速道路のインターチェンジや新幹線駅の周辺に多く立地するようになりました。これを「シリコンロード」と呼ぶこともあります。 |
| 問8 | 答え 4<br>庄内平野で収穫された銘柄米を、北前船などの海運を利用して運ぶまでの間、品質を維持しながら大量に保管する必要があったため。 | 酒田は、最上川を通じて内陸部から集められた米や、周囲の庄内平野で生産された米が集まる物流の拠点でした。特に江戸時代から明治時代にかけて、これらのお米を北前船などで大阪や江戸へ運ぶ際の待機場所として、山居倉庫のような大規模な貯蔵庫が必要とされました。二重屋根やケヤキ並木による温度管理の工夫がなされたこれらの倉庫は、当時の港町の繁栄を象徴する歴史的景観として保存されています。 |
| 問9 | 答え 4<br>対馬海流 | 日本海を北上する暖流である。東シナ海で日本海流（黒潮）から分かれ、対馬海峡を通って日本海に入り、東北地方の日本海側を含む沿岸地域の気候や漁業に影響を与えている。同じ日本海を流れるリマン海流は、北から南へ流れる寒流であるため混同しないよう注意が必要である。 |
| 問10 | 答え 3<br>夏にオホーツク海側から吹き込む、冷たく湿った北東の風の影響 | 東北地方の太平洋側で記録された平均気温の低下と米の減収は、冷たく湿った北東の風である「やませ」による冷害が原因です。特に1993年は歴史的な記録不足（平成の米騒動）として知られています。選択肢にある「山を越えて吹き下ろす高温で乾燥した風」はフェーン現象、「冬に吹く乾燥した北西の風」はからっ風の説明であり、これらは冷害の直接的な原因とはなりません。 |
| 問11 | 答え 1<br>青森県 | 青森県は、全国一の収穫量を誇るリンゴ栽培などの農業に加え、八戸港などの有力な漁港を拠点とした水産業が非常に盛んな地域です。そのため、製造業が盛んな静岡県や、人口規模が大きく大規模農業が主体の北海道とは異なる独自の数値（人口約130万人規模、高い第1次産業比率）を示します。内陸県である長野県は漁業生産量が極めて少ないため、この指標からは除外されます。 |
| 問12 | 答え 4<br>米 | 秋田県や山形県、新潟県などを含む東北・北陸地方の日本海側は、広大な平野と豊富な水資源に恵まれており、古くから日本の「穀倉地帯」として知られています。特に東北地方においては、農業産出額の約4分の1をこの農作物が占めており、日本の主食を供給する重要な役割を担っています。 |
| 問13 | 答え 1<br>山形県内を流れるこの河川は、下流に広大な庄内平野を形成しており、そこでは稲作が盛んに行われている。 | 最上川は「一つの県のみを流れる河川」としては日本屈指の流域面積を持ち、山形県の母なる川と呼ばれます。山形県内の山間部から多くの土砂を運び、日本海側の河口付近に形成したのが庄内平野です。この平野は土壌が肥沃で水が豊かなため、日本を代表する稲作地帯（穀倉地帯）となっており、生産性の高い農業が行われているのが特徴です。 |